

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ

製品分類	開発環境	発行番号	TN-OS*-070A	Rev.	第 1 版
題名	HI7700/4 不具合のご連絡	情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	HS0770ITI41SRE, HS0770ITI41SRE-E, HS0770ITI41SRB, HS0770ITI41SRB-E, HS0770ITI41SRS, HS0770ITI41SRS-E	対象ロット等	関連資料	有効期限	
		V1.00r1, V1.01r1, V1.0Ar1, V1.0Br1, V1.0Cr1, V1.1.00	HI7000/4 シリーズユーザーズマニュアル ADJ-702-298A 第 2 版	永年	

拝啓、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、感謝申し上げます。

このたび、HI7000/4 に以下の不具合があることが分かりましたのでご連絡いたします。

すでにご案内済みの技術情報「HI7700/4 および HI7750/4 ref_alm に関する不具合」(TN-OS*-063A)にてご報告した不具合とあわせ、2003 年 1 月末頃に対策版をリリース予定です。

1. ref_alm, iref_alm で無限ループに陥る場合がある。

[発生条件]

(1)ref_alm, iref_alm の対象のアラームハンドラが起動状態である。

(2)ref_alm, iref_alm を発行した時点で、対象となるアラームハンドラの起動時刻が、起動状態の全アラームハンドラの中で 12 番目あるいはそれより遅い。

(3)ref_alm, iref_alm 処理中に割り込んだ割込みハンドラ、タイムイベントハンドラから、起動状態の任意のアラームハンドラに対して ista_alm を発行している。

[回避策]

同時に起動するアラームハンドラを 11 個以下にしてください。

2. ref_cyc, iref_cyc で無限ループに陥る場合がある。

[発生条件]

(1)ref_cyc, iref_cyc の対象の周期ハンドラが起動状態である。

(2)ref_cyc, iref_cyc を発行した時点で、対象となる周期ハンドラの起動時刻が、起動状態の全周期ハンドラの中で 11 番目あるいはそれより遅い。

(3)ref_cyc, iref_cyc 処理中に割り込んだ割込みハンドラ、タイムイベントハンドラから、起動状態で TA_PHS 属性ではない任意の周期ハンドラに対して ista_cyc を発行している。

[回避策]

同時に起動する周期ハンドラを 10 個以下にしてください。

ただし、CFG_ACTION をチェックする場合は、9 個以下にしてください。

3. タイマ割込みレベル(CFG_TIMINTLVL)より高位の割込みハンドラから、起動状態の周期ハンドラ A または TA_PHS 属性の周期ハンドラ B に対して istp_cyc を発行すると、以下の周期ハンドラ B またはその他の周期ハンドラの起動時刻がずれる場合がある。

[回避策]

タイマ割込みレベル(CFG_TIMINTLVL)とカーネル割込みマスキングレベル(CFG_KNLMSKLVL)を同じ設定にしてください。

なお、TN-OS*-063A では、対策版のリリースを 2002 年 12 月末とお知らせいたしましたが、2003 年 1 月に変更させていただきます。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

以上